

ふるさとを再発見！ 「発掘された山口」巡回速報展

SCENE 1



歴 史民俗資料館で開催中の「発掘された山口」巡回速報展。県内の発掘調査の成果を展示しています。6月12日、山口県埋蔵文化財センターから西岡義貴氏を講師に迎え、記念講演会が中央図書館で開催されました。「開発と埋蔵文化財保護のはざままで」と題した講演では、県埋蔵文化財センターの業務内容や発掘調査の経緯や保存の方法が紹介されました。また、講演会終了後行われたギャラリートーク（左写真）では、展示物の解説がされるなか、聴講者は熱心にメモをとり、郷土の文化財について見識を深めました。みなさんも、この機会にふるさとを再発見してみませんか。

【展示期間：7月19日まで】

SCENE 2

本の楽しさ いっぱい届けます

6月9日、埴生幼稚園に厚狭図書館からおはなし隊がやってきました。日ごろから絵本の大好きな園児達は大喜び。図書館職員が紙芝居や絵本の読み聞かせをすると、園児達は目を輝かせながら熱心に聞き、物語の世界へ引き込まれていました。



SCENE 3

実験を通して 世界標準の化学を体験しよう

国 際化学オリンピックが7月に日本で開催されることを記念して6月12日、山口東京理科大学で記念イベントが開催されました。実験教室では“未知の水溶液をあてよう”と題した課題に黙々と取り組む高校生の姿がありました。本市から本大会への出場者が出るといいですね。